

審査基準

①第1次審査

ア審査委員審査項目

審査項目／【関連書類】	審査内容	配点	優れている	やや優れている	中程度	やや劣る	劣る
企画全体／【企画提案書】、【工程表】	泉大津市の現状や社会経済状況に即した提案となっているか。	60	10	8	6	4	2
	実効性のある提案となっているか。		15	12	9	6	3
	対象課の事務事業の状況を的確に把握できる提案となっているか。		10	8	6	4	2
	より具体的な改善策を取りまとめ、本市が業務改革を推進するうえで検討しやすい提案となっているか。		15	12	9	6	3
	独創的な提案となっているか。		10	8	6	4	2
実施体制／【実施体制調書】 【工程表】	業務を遂行し得る体制を整えているか。	10	10	8	6	4	2
		計	70				

イ事務局算定項目

算定項目／【関連書類】	算定基準	配点	5件	4件	3件	2件	1件
業務実績／【業務実績書】	業務改革支援に関する業務実績	10	10	8	6	4	2
業務実績／【管理技術者実績書】	業務改革支援に関する業務実績	10	10	8	6	4	2
見積金額／【見積書】	配点×(全企画提案者中最低見積金額)／(当該企画提案者見積金額)	10	10	先の式に基づいて計算			
		計	30				
		合計	100				

②第2次審査

ア審査委員審査項目

審査項目／【関連書類】	審査内容	配点	優れている	やや優れている	中程度	やや劣る	劣る
プレゼンテーション／【企画提案書】、【管理技術者実績書】	本業務の趣旨を理解し、基本条件を踏まえた提案がなされているか。	100	30	24	18	12	6
	管理技術者として、課題に対する的確な解決方法を示すことができる能力が備わっているか。		30	24	18	12	6
	提案内容及び質問に対する応答に、知見の深さ、専門性があるか。		20	16	12	8	4
	提案内容の独自性をわかりやすく解説できているか。		10	8	6	4	2
	受託するに当たって積極的な姿勢が示されているか。		10	8	6	4	2
		合計	100				

③配点及び評価

ア 第1次審査 600点 (70点×6委員+事務局算定30点×6)

イ 第2次審査 600点 (100点×6委員)

ウ 第1次審査及び第2次審査の合計1,200点で評価を行う。